



## 12月18日 ぶらい當麻寺さんぽ カルチャー事業部



12月18日(土) 大阪阿部野橋駅西改札口前に参加者21名(男性8名、女性13名)元気に出発しました。



當麻寺駅まで約40分乗車、「當麻寺」門前のお食事処「玉や」を目指しました。道が狭いうえに交通量が意外に多く、安全確認

しながらゆっくり歩きました。

到着するや早々に、軽くビールで乾杯、その後、参加者が予め4種類の具材から選んでおいた「釜めし」を食しました。中々の美味でした。



昼食後、目当ての「當麻寺」参拝です。「仁王門」を潜り、入ってすぐ左手に国宝の「鐘楼(国内最古のもの)」を臨み、国宝「曼荼羅堂(本堂)」を拝観、以下、寺僧より諸々詳しい説明と解説がありました。本堂には本尊として「當麻曼荼羅」が祀られています。



次に「金堂」を拝観。當麻寺創建時に「本堂」とされ、当寺の最初の本尊であった国宝「弥勒菩薩像」

(日本最古の塑像)は見応えがありました。

最後に「講堂」を拝観。ご本尊の「阿弥陀如来像」等の仏像が安置されており、その他奥ノ院(但しこれは京都「知恩院」奥ノ院)、「浄土庭園」を散策し本日の拝観は全て終了。



当寺は牡丹の花の名所でもあり、春から梅雨時にかけて、特に「浄土庭園」に咲き誇る牡丹のあでやかな様子を想像すると、その時期にもう一度訪れたいという気持ちになりました。

寒かったけれども他寺の艶やかさとは違うどことなく歴史の重みのあるお寺でした。

帰りは三々五々當麻寺駅までゆったりと色々な思いを抱きつつ帰途につきました。

この日は最高気温もおそらく7℃位で風も冷たい一日でしたが、由緒あるお寺にお参り出来、参加者との楽しい会話もあり、有意義な日を過ごさせていただきました。